

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
図画 工作	116・日文 図画工作	<p>○図画工作科を通して『よりよい未来を想像する力を育みたい』という日本文教出版のコンセプトを評価する。全学年で生活や社会と関わっていく題材を取り上げている。他教科の学習とのつながりや学習の発展から、図画工作の学習が身近なSDGsの活動や持続可能な社会の創造につながっていることを示している。</p> <p>○高学年の鑑賞では、日本の伝統的な技と美や世界の美術作品を取り扱うなど充実している。小学校で押さえるべき作家や作品を取り上げてあるところがいい。また、幼児教育や中学校の美術科など校種間の接続や、地域や美術館との連携にも配慮している。</p> <p>○主体的に学ぶことへの意欲を引き出す教科書となっている。多様な題材が掲載されているため、学校や児童の実態に合った指導計画を作成しやすい。指導と評価の一体化の実現と教材研究や準備を助けるツールが充実している。タブレット端末で読み込むQRコンテンツに、アプリ・動画・画像などのラインナップが1000点以上用意されており、豊富さで群を抜いている。学校だけでなく家庭学習での活用が期待できることから、主体的な学びにつなげていける内容といえる。</p> <p>○発想や構想、表現のヒントになるシンキングツールや楽しみながら鑑賞できるアートカードアプリなど、授業で使えるQRコンテンツが充実している。児童の好奇心や探求心を刺激し、より深い学びが可能になる。</p> <p>○題材が見開きで完結しているため、学習の見通しが立てやすい。また共生社会を意識した、見やすく間違いにくいユニバーサルフォントを採用し、読んで学びを深めることのできる仕様となっている。</p>